



県政フラッシュ



10/19 一川防衛大臣、玄葉外務大臣が相次いで来県



玄葉外務大臣に要望書を手渡す仲井真知事

10月17日に一川保夫防衛大臣、19日に玄葉光一郎外務大臣が、それぞれ就任後初めて来県し、県庁で仲井真知事及び県幹部と米軍普天間飛行場の県外移設などについて意見交換した。

会談で一川防衛大臣は、去る6月の「2プラス2」で、米軍普天間飛行場代替施設の位置、形状等を日米間で合意したことなどを踏まえ、環境影響評価書の年内提出に向けた準備を進めていることを伝えた。これに対し、仲井真知事は、沖縄県の諸状況等から、辺野古案の実現は事実上不可能であり、同飛行場の県外移設を求めることを申し入れた。

玄葉外務大臣との会談においては、大臣が日米合意を着実に実施するという政府の方針を、改めて知事に伝え県側に理解を求めたのに対し、仲井真知事は一日も早い普天間飛行場の移設・返還の実現と併せて、グアム移転や嘉手納飛行場より南の施設・区域の返還の促進を求めた。

10/25 第1回「空手の日」特別記念演武祭が開催



全理事・演武者とともに記念撮影をする仲井真知事

10月25日は「空手の日」とすることが2005年3月の県議会で議決されてから、7年目となる。これは、1936年10月25日が、「空手」という表記が公式に決定された日であることに由来しており、それを記念し、沖縄伝統空手道振興会が主催する演武行事である。

沖縄伝統空手道振興会会長の仲井真知事は「この演武祭を契機に、沖縄県民が沖縄伝統空手の素晴らしさや価値を再認識し、その普及・継承・発展に努めることを期待する」とあいさつした。

同演武祭は、沖縄伝統空手道振興会傘下の4団体による演武が披露され、「空手の日」の意義をアピールするとともに、「空手のメッカ沖縄」を世界に発信する機会とした。

11/2 第6回太平洋・島サミットに向けて



支援チームの看板を設置する仲井真知事

2012年5月に県内で開催される第6回太平洋・島サミットに向け、県交流推進課内に実施支援チームが発足した。

同日行われた設立式において、仲井真知事は「沖縄で開催してよかったと各国首脳に喜んでもらえるように取り組んでほしい」と職員を激励した。

このサミットでは、太平洋島国15カ国1地域の首脳と日本の総理大臣が名護市に集まり、太平洋諸島の課題や将来について話し合う。

復帰40周年記念事業として取り組む今回、県の新規支援事業として、日本を含む参加国の高校生が参加する「高校生太平洋・島サミット」を宮古島市で行うこととなり、支援チームはそれら事業の企画ならびに実施にあたる。

11/13 「第32回全国豊かな海づくり大会～美ら海おきなわ大会～」1年前プレイベントを開催



大会テーマ・キャラクター受賞者と記念撮影をする仲井真知事

平成24年秋に糸満市で開催される「第32回全国豊かな海づくり大会」の開催趣旨の周知を図り、大会の開催に向けた機運を醸成するとともに、水産資源の維持培養と海の環境保全に関する意識の高揚を図ることなどを目的に、同大会の1年前プレイベントとして、糸満市において「おきなわ豊かな海づくりフェスタ2011in糸満」が開催された。

式典に出席した仲井真知事は「海の環境保全の大切さや、本県の水産業に対する理解が深まることを期待している。来年の大会の成功に向けて、更なる御協力をお願いする」とあいさつした。会場には多くの来場者が訪れ、海や魚に関する多彩なイベントを満喫した。

目次

- 2 県政フラッシュ
- 4 特集1 第5回 世界のウチナーンチュ大会開催!
- 6 特集2 沖縄の子どもたちを九州へ!
- 8 特集3 新しい沖縄づくり10年計画
- 10 飛び出せOKINAWA!! ヒト・モノ・企業のグッジョブ 「音楽家・総合プロデューサー 仲間将太」
- 12 県のうごき1 平成23年度沖縄県功労者表彰式
- 13 県のうごき2 地域に役立つ芸術大学を目指して
- 14 情報ひろば お知らせ
- 16 つながりつづくよ人の輪地域の和 「与那原町」

沖縄県広報誌「美ら島沖縄」について

沖縄県広報誌「美ら島沖縄」は、県の施策や情報をわかりやすく県民のみならずにお伝えする冊子です。公共機関や学校、銀行、病院など多くの方が利用できる施設でご覧になることができます。ほか、沖縄ファミリーマートの店舗、モノレール各駅で無料配布しています。

本号とバックナンバーは県広報課ホームページでご覧になれます。

美ら島沖縄 検索
http://www.pref.okinawa.jp/churahome/

沖縄県知事公室広報課
TEL.098-866-2020

表紙について
次代へつなげたい沖縄
師匠から弟子へつなぐ「琉球漆器」
琉球漆器は、海外交易の盛んな十四世紀～十五世紀頃から始まり、その技術、芸術性が高く評価され、献上品や貿易品として最も喜ばれた品物のひとつです。なかでも立体的な浮彫表現の「堆錦」技法は、他では見られない深い味わいを持っています。
(撮影協力:株式会社 琉球漆器)

| | |
|-----|--|
| 14日 | 第61回沖縄県振興審議会 |
| 13日 | 第32回全国豊かな海づくり大会1年前プレイベント |
| 11日 | 第41回九州ブロック社会教育研究大会沖縄大会 |
| 10日 | 表敬 OIST ジョナサン・ド・ファン学長 久保真季副学長 |
| 9日 | 日銀・金融経済懇話会 |
| 8日 | 税制改正要望 民主党政策調査会会長 前原誠司氏 |
| 4日 | (株)沖縄県食肉センター新と畜処理施設全面稼働式 秋の叙勲伝達式 |
| 3日 | 県功労者表彰式 |
| 2日 | 表敬 駐日大韓民国大使 シンガク・スー氏 「夢のパンフレット」知事インタビュー |
| 1日 | 国内甘味資源作物の生産対策とTPP交渉への対応に関する要請 第6回太平洋・島サミット「沖縄県支援チーム」設立式 |
| 11月 | |
| 29日 | 第31回全国豊かな海づくり大会鳥取大会(30日まで) |
| 28日 | 株式会社G-IOT設立記念セミナー |
| 27日 | 沖縄県軍用地転用促進・基地問題協議会要請(28日まで) |
| 25日 | 第1回「空手の日」特別記念演武祭 |
| 23日 | 琉球の祭典2011(琉球の愛) |
| 22日 | 沖縄県体育協会資金造成ゴルフ大会 |
| 21日 | 表敬 (社)沖縄県貿易協会会長 新垣勇氏 表敬 オキナワ日本ボリビア協会会長 中村信史氏ほか |
| 20日 | 表敬 大韓民国群山市市長 文東信氏 |
| 19日 | 表敬 東日本大震災支援協力会議第2回総会 要請 与党県議団 |
| 18日 | 要請 外務省沖縄担当大使離任・着任レセプション |
| 17日 | 表敬 外務省沖縄担当大使 竹内春久氏 要請 三味線制作事業協同組合 |
| 16日 | 表敬 世界のウチナーンチュ大会開会式グランドフィナーレ |

| | |
|-----|---|
| 25日 | 第1回「空手の日」特別記念演武祭 |
| 23日 | 琉球の祭典2011(琉球の愛) |
| 22日 | 沖縄県体育協会資金造成ゴルフ大会 |
| 21日 | 表敬 (社)沖縄県貿易協会会長 新垣勇氏 表敬 オキナワ日本ボリビア協会会長 中村信史氏ほか |
| 20日 | 表敬 大韓民国群山市市長 文東信氏 |
| 19日 | 表敬 東日本大震災支援協力会議第2回総会 要請 与党県議団 |
| 18日 | 要請 外務省沖縄担当大使離任・着任レセプション |
| 17日 | 表敬 外務省沖縄担当大使 竹内春久氏 要請 三味線制作事業協同組合 |
| 16日 | 表敬 世界のウチナーンチュ大会開会式グランドフィナーレ |

県政日誌



沖縄の人口・世帯の動き

人口 140万1,933人
※前月比935人増
世帯 53万0,921世帯
※前月比729世帯増
※平成23年10月1日現在

